

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

51

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	道徳推進事業						
予算科目	10 款 5 項 5 目						
予算事業名	道徳推進事業費						
総合計画での位置づけ	健全な子どもを育てる						
担当課	教育委員会	担当課長	森 裕子				
事業担当者	山邊 克彦	一次評価者	江上 智恵				
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	社会教育法						
事業の対象	町民一般						
事業の目的	家庭・地域・学校の三者の相互協力のもと、一貫した道徳教育の方針をもって各部会や委員会で調査研究を行い、道徳の実践活動を推進することを目的とする。						
実施期間	開始年度	昭和 52 年度から					
	終了年度	令和 年度まで					
事業の内容	道徳推進協議会 年4回 あいさつ運動 年11回 道徳記念講演会 年1回						
目的達成の指標	道徳記念講演会の参加者数／目標数(400人)						
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度	
	目標	人	400	400	400	400	
	実績	人	258	177			
指標設定の考え方	道徳記念講演会の参加者数の増加は、町民全体で道徳推進・青少年の健全育成について考える機会の増加に繋がるため。						
事業遂行時懸案事項等	道徳推進運動があいさつ運動やふれあい弁当と限られた運動になってきているため、全町的な活動を模索する必要がある。						
事業実施時懸案事項対応等	道徳推進委員会の構成員を精査し、新たな活動を検討していく。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 167 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.22	0.02	0.02	0.02
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,617	151	142	142
事業費	直接事業費	1,931	1,349	1,343	1,343
	人件費	1,617	151	142	142
	合 計	3,548	1,500	1,485	1,485
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,548	1,500	1,485	1,485
合 計	3,548	1,500	1,485	1,485	

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	1,931	1,349	1,343	1,343	1,600
実 績	1,881	1,045			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
道徳推進委員会の開催	回	221	4	4	4
		218	4		
広報誌・HPでの広報活動	回	14	12	12	12
		12	12		
道徳記念講演会の開催	回	1	1	1	1
		1	1		
回覧板等による周知	回	1	1	1	
		1	0		
あいさつ運動	回	11	11	11	11
		11	11		
講演会満足度	%	90	90	90	90
		84	88		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 134 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.22	0.02	0.02	
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891	
	③ 補助事業人件費			0	
	人件費(①×②-③)	1,581	151	157	
事業費	直接事業費	1,881	1,349	1,045	
	人件費	1,581	151	157	
	合 計	3,462	1,500	1,202	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他		0		
	一般財源	3,462	1,500	1,202	
合 計	3,462	1,500	1,202		

実施備忘録

自己評価 評価者 山邊 克彦

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

道徳推進運動の目的は青少年の健全育成であり、町が実施する必要がある。10年前に行った道徳推進運動30周年の記念アピールであるように、40年間の道徳推進運動の成果をふまえ、久山町の美しい自然や地域の歴史、文化や習慣を大切にし、伝統的な地域教育力の一層の充実をはかり、今後、10年間道徳の町宣言を基本理念とし、使命感と情熱をもって道徳推進運動を継続して行うことが大切である。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

これまでの成果は、子どもたちの日頃の生活にみることができ、他町の子ども達に比べ道徳心の高い子ども達が多いと思われる。久山町総合計画基本計画において道徳教育の推進が位置付けられているが、主な事業(あいさつ運動やふれあい弁当、道徳記念講演会など)が固定化している。今年度は、現在実施している主な事業の見直しに止まっており、今後、新たな活動を検討していく必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	江上 智恵
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

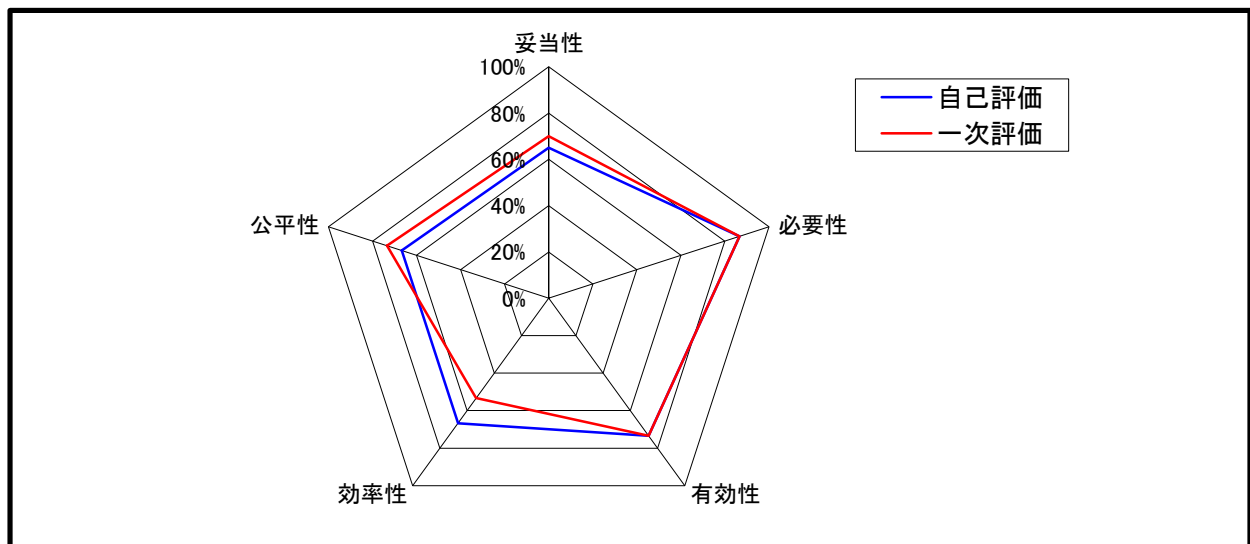
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	2	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

あいさつ運動は定着化してきているが、一方であいさつしない子どもたちも増えてきている。道徳記念講会は、参加人数が減少してきており、内容や広報など検討する必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価

評価者

森 裕子

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

道徳推進運動は久山町の特徴ある事業の一つであり、あいさつ運動は基本とも言うべきもの。児童生徒へ継続的にあいさつの大切さを指導する必要がある。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)